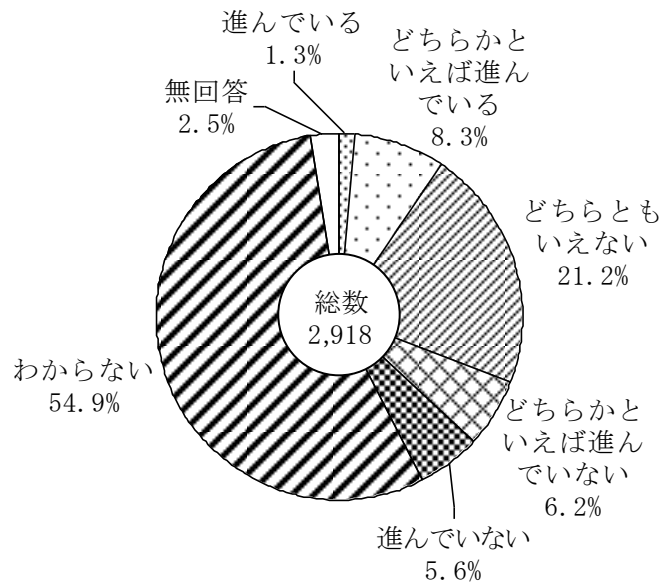


(2) 市民と市との連帯と協働によるまちづくりについての認識

問 16 市では、新座市自治憲章条例に基づき、開かれた市政の推進や、地域活動への支援などに努めています。これらの取組の結果、市民と市が互いに協力して市政を推進する連帯と協働によるまちづくりは進んでいると感じますか。次の中から1つ選んで、○をつけてください。



■全体傾向■

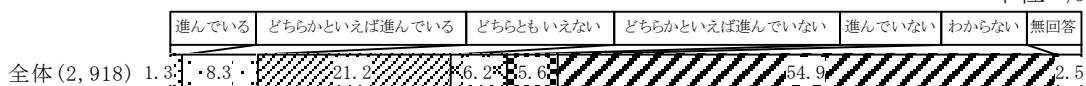
市民と市との連帯と協働によるまちづくりの進み具合については、「わからない」(54.9%)が過半数を占めている。「どちらかといえば進んでいる」(8.3%)と「進んでいる」(1.3%)を合わせた『進んでいる(合計)』は9.6%、「どちらかといえば進んでいない」(6.2%)と「進んでいない」(5.6%)を合わせた『進んでいない(合計)』は11.8%となっている。

■属性別の傾向■

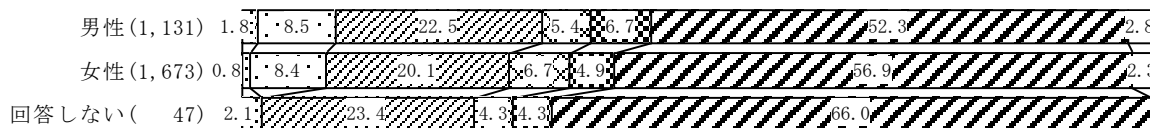
【性・年齢】『進んでいる(合計)』(「進んでいる」と「どちらかといえば進んでいる」の合計)は、男性では50歳以上、女性では60歳以上で比率が高い。

【居住年数】『進んでいる(合計)』(「進んでいる」と「どちらかといえば進んでいる」の合計)は、居住年数が長いほど比率が高い傾向がみられる。

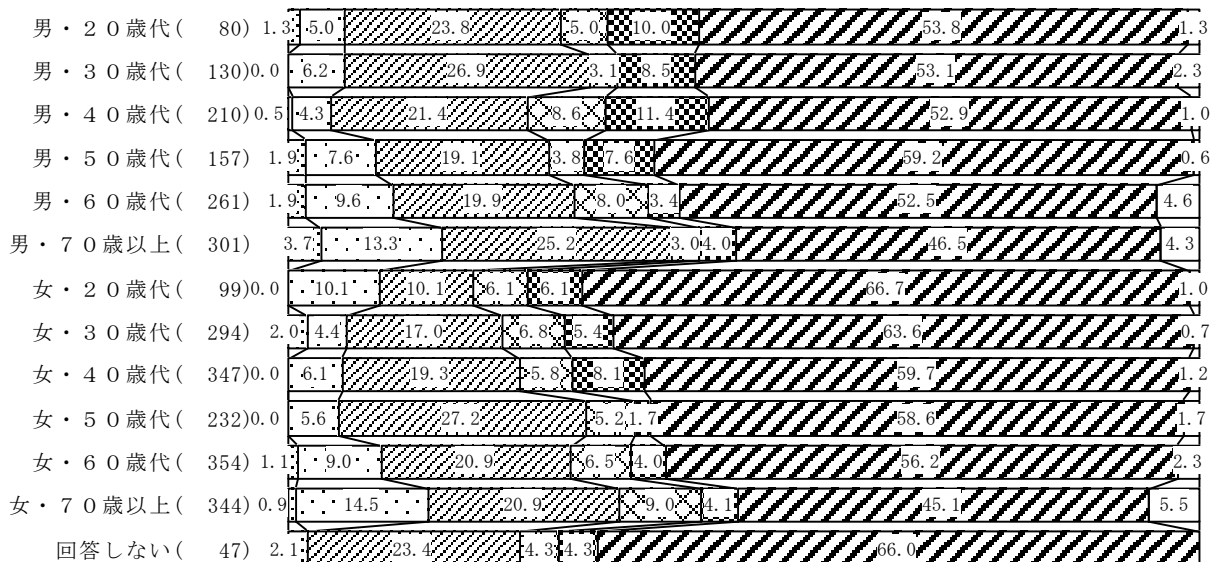
単位：%



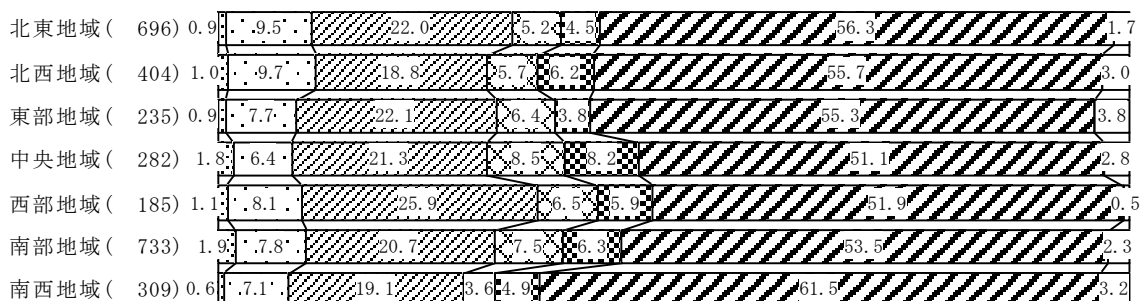
【性別】



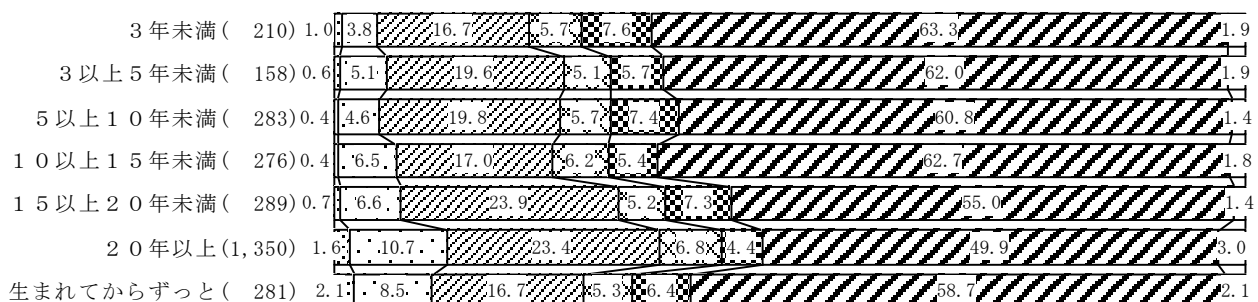
【性・年齢】



【居住地域】



【居住年数】



単位：%

	進んでいる	どちらかといえば進んでいる	どちらともいえない	どちらかといえば進んでいない	進んでいない	わからない	無回答
全体 (2,918)	1.3	8.3	21.2	6.2	5.6	54.9	2.5

【職業】

自営業 (215)	4.7	9.8	21.4	4.7	6.5	52.1	0.9
会社員 (693)	0.3	5.5	20.1	4.9	8.5	59.0	1.7
教員・公務員 (119)	2.5	7.6	21.8	3.4	5.9	58.0	0.8
会社・団体等役員 (38)	0.0	13.2	28.9	5.3	5.3	44.7	2.6
パートタイマーなど (424)	0.7	7.5	21.7	7.5	4.2	56.8	1.4
学生 (45)	0.0	11.1	24.4	2.2	2.2	60.0	0.0
家事従事者 (487)	0.0	7.6	19.9	7.6	5.7	57.3	1.8
無職 (722)	2.1	10.5	21.5	7.1	4.2	50.1	4.6
その他 (93)	2.2	12.9	24.7	5.4	4.1	51.6	2.2